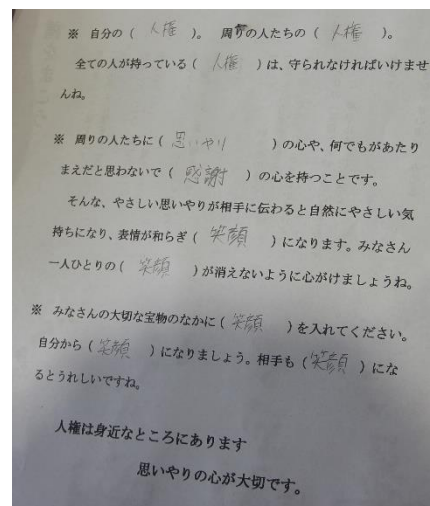


心がじんわりとした『人権講話』♪

6月17日(木)の6限目に、『人権講話』がありました。人権擁護委員の方が来てくださり、一人ひとりに人権があること、笑顔や思いやりの気持ち・感謝の気持ちが人権につながるということなどについてのお話や、同年代の生徒が書いた作文の紹介などがありました。

人権講話後に感想(今日の授業で心に残ったことや感じたこと)を書きました。素敵な感想がたくさんあったので、紹介します!!

- ・私が認識していた人権とは、『人が人であることの権利』というふうに感じており、テレビやネットなどで受け取る情報から『人権は難しいものだ』と決めつけていた節がありましたが、今回の講話を聞いて、普段からとても身近な存在にあることに気付きました。そして、これからは当たり前を当たり前で終わらせないということも学ぶことができました。とても貴重なお話を聞くことができ、とても感謝しています。ありがとうございました。
- ・全ての人たちが持っている人権を、少しでも自分で守ることができればいいなと思いました。思いやりの心・感謝の心を持って、相手に優しく接していきたいと思います。そして、自分もみんなもずっと笑顔でいられるクラスにしたいです。
- ・自分の人権も、友達や周りの人たちの人権も大切にしたいと思いました。私は、人の笑顔を守れる人、人の笑顔を増やせる人になりたいと思いました。今日の講話でお話ししてくださったように、人が何かしてくれたら、笑顔で「ありがとう」と言ったり、困っている人や泣いている人を見たら、思いやりの心を持って接していきたいと思いました。自分の宝物を大切にしていきたいです。
- ・人権講話を聞いて、人権は笑顔という宝物を守るとっても大切なものだ改めて実感しました。感謝や思いやりは目に見えないけど、言葉や行動に表すことで相手や自分が笑顔になって、幸せな気持ちになると分かりました。私も人を笑顔にできると思います。
- ・人の心を思いやる、大切な心を学びました。「困っている人を助けることはとても勇気がいるけど、笑顔までたどり着くのは簡単なこと」という言葉にとっても胸が熱くなりました。人権という名の種をたくさんまいて、大きな笑顔の花が咲くのは自分たちの勇気次第だなと思いました。相手を思う心がより一層強くなりました。
- ・いつも話す何気ない「ありがとう」と言葉にはどれだけ気持ちが込められているのだろうと思いました。何気なく笑顔になっていることがどれほど特別なのか再認識させてくれたいい時間だったと感じました。これからもたくさん「ありがとう」を言っていこうと思いました。
- ・人権とはどういうことかよく分からなかったけど、講話を聞いてどういうことか理解することができました。自分の何気ない行動、発言した言葉が相手の人権を壊していないか考えることができました。これからは周りの笑顔が増える行動をしていきたいなと思いました自分のした行動には責任をもって、これからの生活を送りたいなと思いました。
- ・人権講話を聴いて思ったことは、まず、自分の人権、周りの人権を大切にすることを意識していこうということです。土場さんの作文を読んで思ったことは、自分からしたらちょっかいをかけているだけだけど、相手からしたら本当は嫌がっているということもあるということです。これからも相手の気持ちを考えようと思いました。



人権講話で学んだこと・気付いたこと・思ったことを心に持ち続け、より良い学年にしていこう!!

